

令和元年6月25日(火) 10:00
石川県教育委員会事務局文化財課
埋蔵文化財センター駐在
担当者 山川(やまかわ)
内線 6540
直通 229-4477

第21回いしかわの発掘展について

石川県教育委員会では、第21回いしかわの発掘展を下記のとおり開催します。

記

- 1 テーマ 第21回いしかわの発掘展「小さなもの 不思議なカタチ」
- 2 内容 いしかわの発掘展は、広く県民に埋蔵文化財に対する関心を高め、理解を深めていただく機会として、夏季に開催する企画展です。今回は遺跡から出土する小さなもの、不思議な形の変ったものなどを取り上げ、それらを作ったり使ったりした人々の思いや、そこからわかる当時の様子などを紹介していきます。
- 3 期間 令和元年7月13日(土)～9月1日(日) 会期中無休
開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
- 4 会場 石川県埋蔵文化財センター 本館1階 研修室及びホール
(金沢市中戸町18番地1)
- 5 入館料 無料
- 6 主な展示品 別紙チラシのとおり
- 7 展示解説 (1) 報道機関向け：令和元年7月13日(土) 10時～11時
(2) 一般向け：令和元年8月19日(月)～8月23日(金) ※
8月26日(月)～8月30日(金) ※
※平日10時30分から始まる「まいぶん・バックヤード・ツアー」に組み込んで行います。
- 8 主催 石川県教育委員会・(公財)石川県埋蔵文化財センター
- 9 問合せ先 石川県埋蔵文化財センター普及啓発担当
電話：076-229-4477

小さなもの

不思議なカタチ



展示解説

「まいぶん・バック
ヤードツアー」(8/19
~8/30の平日開催)で
展示解説を行います。

令和
元年

7月13日(土)~9月1日(日)

入場無料・期間中無休

石川県埋蔵文化財センター

お問い合わせ | 〒920-1336 金沢市中戸町18-1
☎076-229-4477

開館時間 | 午前9時~午後5時 [入館は午後4時30分まで]

交通案内 | 北鉄バス 東部車庫/金沢学院大学/駒帰/上辰巳 行き
末停留所下車徒歩15分

主催 | 石川県教育委員会
公益財団法人 石川県埋蔵文化財センター



遺跡から出土するものには、よく見る土器や石器とは異なるとても小さなもの、使い方もわからない不思議な形の変ったものなどが見られます。

小さな勾玉や管玉は、アクセサリーとしてだけではなく宝ものとしても大切にされました。当時の人々が、原材料の入手や製品のやりとりを通じて他地域と活発な交流をしていたことがわかります。



ヒスイ大珠
(金沢市北塚遺跡)



メノウ勾玉
(羽咋市寺家遺跡)

まつりごとに使われるミニチュア土器や、人や動物、武器、船などを象った木製品などからは人々の思いが伝わってきます。

江戸時代に作られたミニチュアの炊事道具やおもちゃ、箱庭道具などは当時の人々にとってどんな意味があったのか。考古学者たちも首をかしげるような不思議な形の出土品は一体何に使われたのか。小さなもの、不思議な形の出土品を紹介しながら、観覧の皆さんと一緒に考えていきます。



おもり 錘(陶製品)
(羽咋市四柳白山下遺跡)



馬形(木製品)
(七尾市小島西遺跡)



たいこ ばし 太鼓橋
(金沢市木ノ新保遺跡)



いがた 鑄型
(小松市一針B遺跡)



手づくね土器
(小松市千代・能美遺跡)



ヒスイ勾玉・碧玉管玉
(小松市八日市地方遺跡)

主な展示品

資料名	遺跡名	所在地	時代
鳥形(土器の装飾部分)	みやたけ 宮竹うっしょやまB遺跡	能美市	縄文時代
どぐつ 土偶	よないずみ 米泉遺跡	金沢市	縄文時代
ぶんどうがた 分銅形土製品	ひがしまと ぼ 東的場タケノハナ遺跡	羽咋市	弥生時代
くわがたいし 鍬形石未成品	とみつか 富塚遺跡	加賀市	古墳時代
ふながた 舟形(木製品)	こじまにし 小島西遺跡	七尾市	奈良時代
とりがたいし 鳥形瓶(須恵器)	かみとくさんたにやまにしににかまあと 上徳山谷山西谷窯跡	能美市	奈良・平安時代
おんじゃく 温石	きたで 北出遺跡	白山市	鎌倉時代
犬形陶器(白磁)	かざり 金沢城下町遺跡 (東兼六町5番地区)	金沢市	江戸時代